

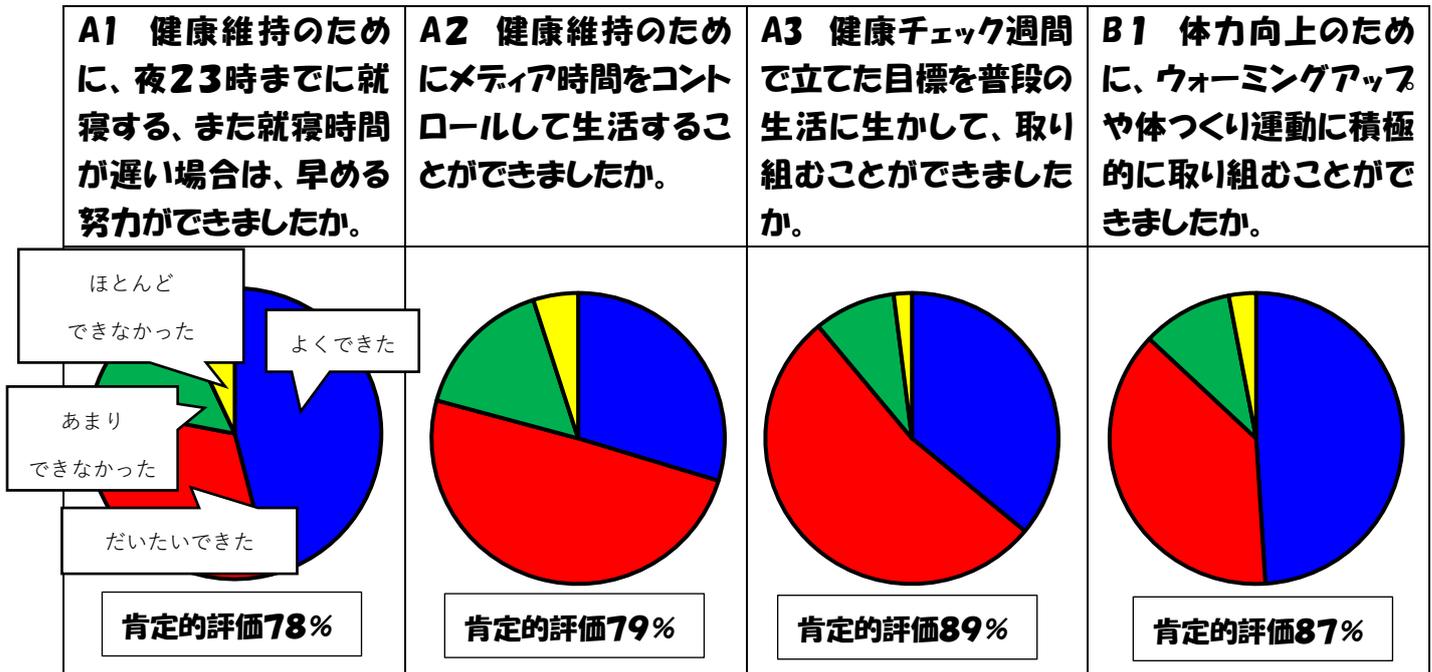
< 体育 >

育てる力 自分の健康に関心をもって生活する力

具体的取組

- A 各学年の実態に応じた睡眠やメディア利用の指導を行います。
学期に1回の健康チェック週間を設け、睡眠やメディア利用時間について振り返ります。
- B 体力向上のために、授業でのウォーミングアップや体づくり運動を充実させます。

< 生徒のアンケート結果・分析 > (目標 肯定的評価80%以上)



A1とA2について、肯定的評価が目標の80%を下回りました。1学期は各学級で生徒への意識付けを行ったものの、就寝時間が遅い生徒が多いことがわかります。ただしA3から、健康チェック週間で立てた目標は、その後の普段の生活に生かすことはできています。

B1から、体育の授業の前に行っている運動に、生徒が積極的に取り組んでいることがわかります。



< 今後の取組・お願い >

お子さんの就寝時間を早めるために、テスト前や体育祭前などに、保健委員会から23時までの就寝を呼びかける機会を増やします。早寝早起き・睡眠時間の確保はご家庭の協力が不可欠です。お子さんの心身の成長、学力向上のため、ご協力よろしくお願いいたします。

体づくり運動は、1年間を見通して計画的に行っていきます。体を動かす楽しさや心地よさを味わってもらい、実生活に生かすことができる運動を取り入れていきます。各ご家庭でも運動する機会を取り入れていただければと思います。



学校評価だより

学校評価中間結果 ～アンケートから見る生徒の様子～

学校評価アンケートをもとに、1学期の取組の成果と課題についてお知らせいたします。

今町中学校は、教育目標「探究 敬愛 鍛錬」のもと、知・徳・体の3分野で生徒の持てる力を引き出し、その伸長を図るために、生徒を前面に出した教育活動を進めています。

子どもたちの成長には、家庭、地域、学校の連携・協働が欠かせません。このたよりで今町中学校の取組と現状をご理解いただき、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



家庭、地域との確かな連携、協働

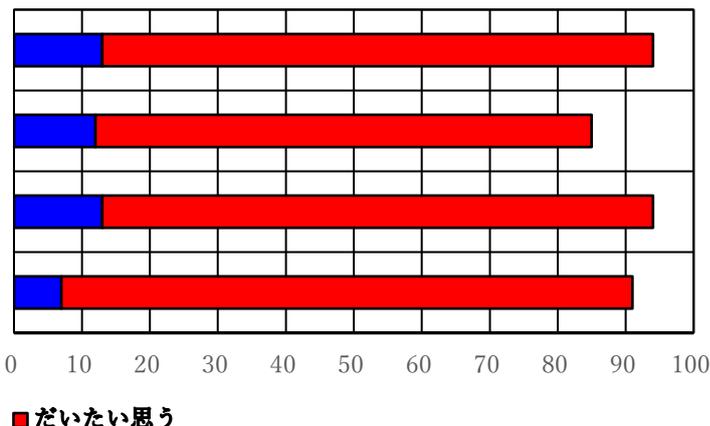
～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（令和5年7月実施）～

学校は、地域の特色を生かした学校づくりを進めていると思いますか。

学校からの情報提供（学校・学年・学級だより・メール・ホームページ）で生徒の様子がわかりますか。

学校は、地域の情報を積極的に得たり、地域との関わりを大切にした取組をしたりしていると思いますか。

学校の要請に対して、都合がつけば協力したいと思いますか。



上のグラフからも、保護者の方々から中学校の教育活動について高く評価していただけていることがわかります。ご理解・ご協力ありがとうございます。

今後はアンケートの肯定的評価でも、「だいたい思う」よりも「よく思う」の回答が高い割合をいただけるように、引き続き努力していきます。保護者の皆様からもより一層の学校へのご協力をお願いいたします。

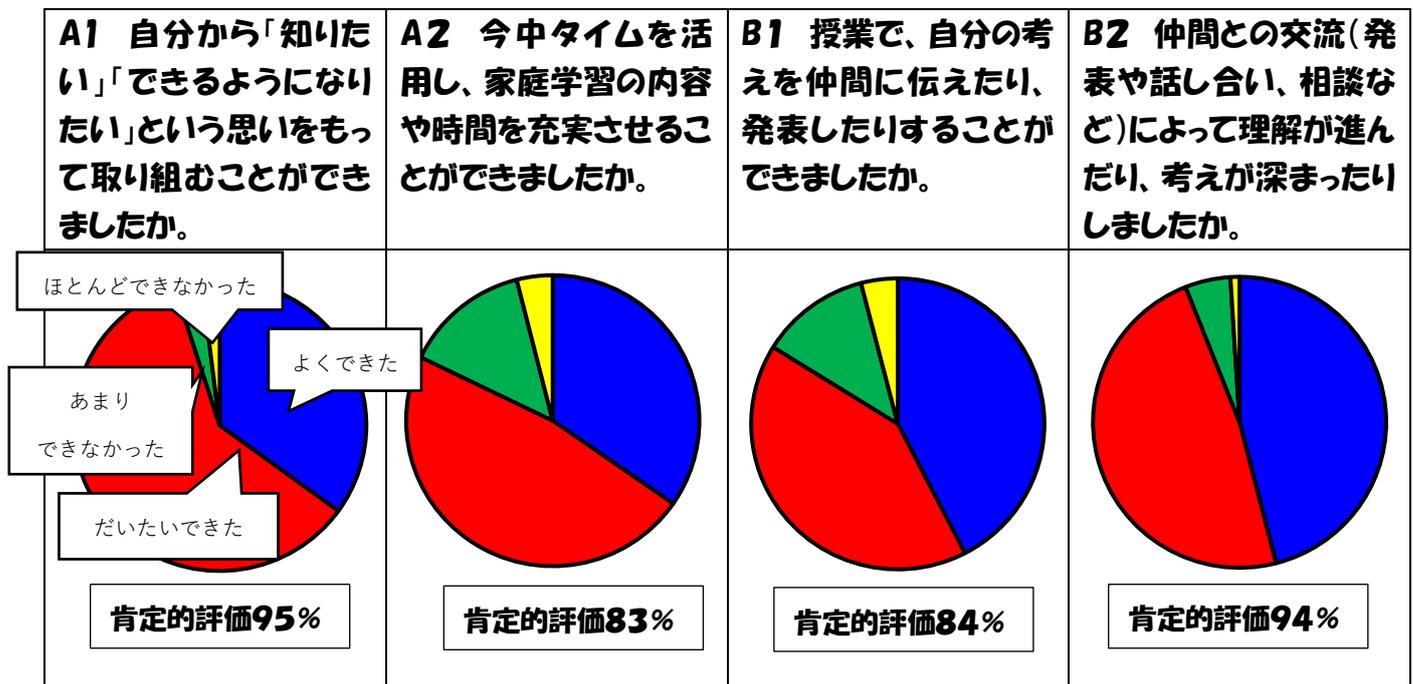
<知育>

育てる力 学ぶ意欲を高め、仲間とともに主体的に追究する力

具体的取組

- A 授業で、学ぶ意欲を高める課題設定を工夫します。
今中タイムで家庭学習に向かえるように支援します。
- B 生徒が相互交流しながら主体的に追究する授業を実践します。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)



A1 から、授業に前向きに参加している生徒が多いことがわかります。学校では普段から学ぶ意欲を高める課題設定を工夫した授業実践に取り組んでいます。

A2 から、今中タイムを家庭学習につなげている生徒が多いことがわかります。各学年部の教員が生徒の取組を支援しています。

B1 は昨年度より肯定的評価の割合が増加しました。生徒同士の教え合いを中心に、話し合い活動を充実させました。

B2 から、仲間の意見が自分の考えを深めることにつながっていると実感している生徒が多いことがわかります。授業でも相互交流する場面を位置付けた授業実践に意識して取り組んでいます。

<今後の取組・お願い>

今中タイムでは、お子さんの生徒自身の取組に寄り添い励ましていくことで、家庭学習を充実させるように指導を進めます。ご家庭での家庭学習への励ましをぜひお願いします。

また「考えを伝える力・発表する力」の育成に取り組みます。そのために、授業内で疑問点や不明点をはじめ、学びの中で生じる様々なメッセージを伝え合う機会を増やし、より一層交流ができるようにしていきます。

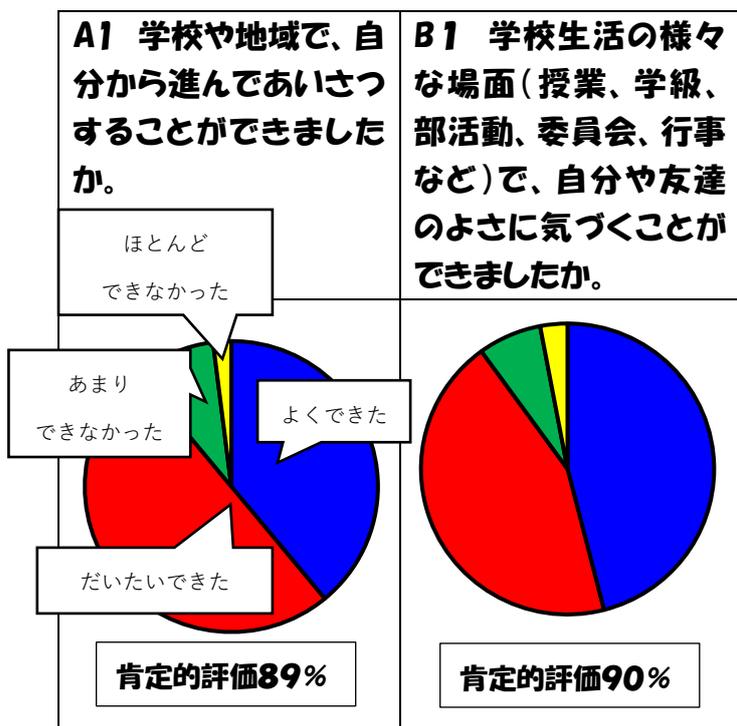
<徳育>

育てる力 主体的に他と関わり、協力して活動する力

具体的取組

- A 生徒・教職員全員が進んであいさつを交わします。
- B 学校生活の様々な場面（授業、学級、部活動、委員会、行事など）で、自他のよさに目を向ける機会を取り入れます。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)



A1から、学校や地域で、自分から進んであいさつができていると回答している生徒が多いことがわかります。学校でも、生徒が自分からあいさつする場面が増えてきているように感じられます。

B1から、自分や友達のよさに気がつくことができた生徒が多くいました。こちらは1学期に生徒会や学年委員を中心に、様々な取組等を行った効果が出ていると考えられます。

<今後の取組・お願い>

引き続きあいさつの質の向上を目指します。2学期は行事や校外での活動も多い学期です。さまざまな場面であいさつを通していろいろな人との交流が深められることを期待しています。各ご家庭でも、お子さんへのあいさつをよろしく願いいたします。

2学期は行事や日常の学校生活で、生徒がお互いの良さを見つけながら生活することを目指します。各ご家庭でも、お子さんの頑張りを認め、プラスの声掛けをよろしく願いいたします。